

真備地区

復興の

Kurashiki City Mabi Area

あゆみ

倉敷市

[凡例]

---

- 市は倉敷市、市長は倉敷市長、県は岡山県の略としています。
- 年号表記のない年月日は、特記しない限り「平成30年」のものです。
- 役職者および施設名は、当時の役職名・施設名のものを使用しています。
- 時刻は、24時制で表記しています。
- 記録誌の全部または一部について、無断での複製・転載・改編は禁止します。

平成30年7月豪雨災害記録誌

真 備 地 区

復 興 の

Kurashiki City Mabi Area

あ ゆ み

倉敷市





写真：まびふれあい公園



## 発刊に寄せて

平成30年7月豪雨では、7月5日から降り続いた雨により、真備地区の約3割にあたる1,200戸が最大5mまで浸水し、約6,000棟の住家が床上浸水以上の被害を受け、市内で75人(災害関連死23人を含む)の方々がお亡くなりになられ、私たち倉敷市民がこれまで経験したことのない、本市始まって以来の甚大な被害となりました。

あらためまして、お亡くなりになりました方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様にご心遣いとお悔やみ申し上げます。そして、被災されましたすべての皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この間、被災されました皆様のたゆまぬ努力と、多くの皆様からのご支援により、着実に復興のあゆみを進めることができましたことに、心より感謝申し上げます。

災害直後から、「被災された皆様が今、必要とされていることは何か」、そして、「復興に向けて、今から取り組んでいくべきことは何か」を皆様と一緒に考えながら復旧・復興を進め、平成31年度から令和5年度まで、「真備地区復興計画」に掲げた、治水対策や防災・減災対策、生活再建、農業・地域企業の復興、まちの賑わいや交流の促進などに取り組んできました。

今後は、復興の次の段階となる創造期として、真備地区の新たな魅力や活力の創出など地域の発展に向けて取り組むとともに、災害の教訓を生かして真備地区をはじめ、倉敷市全体の防災力向上につなげてまいります。

結びに、真備地区の復旧・復興に携わっていただきましたすべての皆様に心より感謝申し上げますとともに、将来にわたる真備地区、倉敷市、高梁川・小田川流域の安全と発展を心より願い、本誌の作成にあたり、ご協力いただきましたすべての皆様に感謝申し上げます。発刊のご挨拶とさせていただきます。



倉敷市長  
伊東 香織



平成30年7月豪雨災害記録誌

真備地区

復興の

Kurashiki City Mabi Area

あゆみ

倉敷市

目次

Contents

発刊に寄せて……………	03	農業の再興……………	40
		復興を支えた人々[Interview 05]……………	41
<b>[第1章] 平成30年7月豪雨</b>		地域企業の再興……………	42
写真で振り返る……………	06	復興を支えた人々[Interview 06～08]…	42
真備地区の概況……………	10	平成30年7月豪雨災害 倉敷市追悼式…	44
災害の概要……………	12		
被害の状況……………	14	<b>[第3章] 復興、そして未来へ</b>	
		写真で振り返る……………	46
<b>[第2章] 復旧に向けて</b>		まちを守る治水対策－再生期－……………	50
写真で振り返る……………	16	復興を支えた人々[Interview 09・10] ……	53
避難所・仮設住宅……………	20	まびふれあい公園の整備……………	54
全国から寄せられた支援……………	22	住民主体のまちづくり……………	56
災害廃棄物の処理……………	26	復興を支えた人々[Interview 11～17] ……	56
まちを守る治水対策－復旧期－……………	28	にぎわいと交流の創出……………	60
公共土木施設等の復旧……………	30	防災・減災の取り組み……………	62
真備地区復興計画……………	32		
復興を支えた人々[Interview 01]……………	34	<b>[資料]</b>	
被災者の見守り……………	35	データで見る真備地区の復興……………	66
復興を支えた人々[Interview 02]……………	35	地図で見る真備地区の復興……………	70
住まいの再建……………	36	真備地区の復興年表……………	72
復興を支えた人々[Interview 03]……………	37	住民意向調査および各種報告書……………	80
公共施設の復旧……………	38		
復興を支えた人々[Interview 04]……………	39		